

日本消化器がん検診学会近畿支部 第 28 回保健衛生研修会実施報告書

今回は、がん登録と市町村の行うがん検診への活用方法について、精度向上の観点から課題の整理の仕方、また市町村の行うがん検診の意義について学ぶ機会としました。

平成30年8月4日(土)	会場	ピアザ淡海(ひびざおうみ)	305会議室 13:00~ 受付開始
13:30~13:40	開会	オリエンテーション	
13:40~15:10	司会	京都府健康福祉部保健医療課監 京都府立医科大学大学院医学研究科 地域保健医療福祉行政システム学 教授 地域保健医療変遷学 管理教授	渡邊 能行 氏
	講演	「がん登録と市町村の行うがん検診精度の評価について」	
	講師	大阪医科大学 研究支援センター 医療統計室 室長・准教授	伊藤 ゆり 氏
15:10~15:30	質疑応答	総評	
15:30	閉会	あいさつ	

【参加状況】

		京都府	和歌山県	大阪府	兵庫県	奈良県	滋賀県	三重県	合計	
参加者数		2人	6人	4人	9人	2人	2人	1人	26人	100.0%
職 種	保健師・看護師	1人	6人	3人	7人	1人	2人	1人	21人	80.8%
	管理栄養士	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0.0%
	診療放射線技師	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	3.8%
	医師	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	3.8%
	事務等	1人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	3人	11.5%

【当日の様子】



お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます★